

**令和3年度  
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（畜産）】**

**専門論文試験課題**

**<課題>**

本県の農業産出額（令和元年）は3,396億円で全国第5位に位置し、中でも畜産部門は全体の65%を占めるなど、本県を代表する基幹産業として成長してきました。

しかしながら、農業を取り巻く環境は、担い手の減少や高齢化、国際化の進展、激甚化する自然災害、地球温暖化の進行、家畜伝染病の発生、さらには新型コロナウイルス感染症の拡大など、様々な課題やリスクに直面しています。

そのような中、県では、今後10年間の本県農業の将来像を示す「第八次宮崎県農業・農村振興長期計画」を策定し、令和3年度よりその取組をスタートしたところですが、持続可能な魅力ある宮崎の畜産を実現していくため、どのような取組を行うべきか、あなたの考えを述べなさい。

なお、回答に当たって、『担い手等、人材の確保・育成』、『生産基盤の強化』、『家畜防疫体制の強化』の3つの項目（視点）については、必ず盛り込むようにしてください。